別 紙

「国道２号 台道・鋳銭司拡幅」の新規事業化の発表に係る知事コメント

本日、国土交通省から、「国道２号 台道・鋳銭司拡幅」が新規着手事業として発表された。

国道２号の当該区間は、その前後と比べ、片側一車線しかないことによる慢性的な渋滞や、一部区間で歩道が無いなど多くの課題を抱えており、その解消が急務であることから、地元期成同盟会とも連携しながら、これまで機会あるごとに、国に対し、その早期整備を訴えてきたところである。

こうした中、「国道２号　台道・鋳銭司拡幅」が新規事業化されたことは、大変嬉しく思っている。

国道２号は、本県の産業力・観光力を強化するとともに、国土強靭化や県民の安心・安全を確保する重要な幹線道路であることから、国においては、当該道路の早期整備に向け、スピード感を持って取り組んでいただくよう期待している。

また、県としても、地元山口市、防府市と緊密に連携し、事業の円滑な推進に向けた環境整備等に積極的に取り組んでいく。

令和６年４月１日

山口県知事　村岡　嗣政